証明日	西暦		年	月	日
事業所名					
代表者名					
所在地					
電話番号		_		_	
担当者名					
記載者連絡先		_		_	

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目						記載欄							
	XI	□農業・林業	□ 漁業		広業・採石	業・砂利採耳		建設業 □	製造業		電気	・ガス・*	*供給・オ	 <道業
		□ 情報通信業	□ 運輸業・	郵便業 🗆 🗈				金融業 保険業					品賃貸割	
1	業種	□ 学術研究·専門·	技術サービス	□ ñ	a 百泊業⋅飲	食サービス	業 口 组	主活関連サー	ビス業・娯楽	業		医療・福	祉	
		□ 教育·学習支援業	性 □複合	・サービス事業	* 🗆	公務	□ ₹	その他()	
	フリガナ													
2	本人氏名								生年月日			年	月	日
3	雇用(予定)期間等	□ 無期 □ 有期	(無期の場合	期間 合は雇用開始日	のみ)		年 .	月日	~	年	月	E	l	
	+ L 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	名称												
4	本人就労先事業所	住所												
5	雇用の形態	□正社員□	パート・アルバ	「イト 口 ジ	派遣社員	□ 契約社	員 口 组	会計年度任用	職員 口非	常勤・臨時職	貴	□ 役	員	
Ľ	准川のルル	□自営業主□□	自営業専従者		家族従業	者 口卢]職 □第	業務委託	□ その他	()
		月火水木	金土日	祝日			1	時間	4	分(うち休憩	時間		分)	
					時	FJ .				, , , , , , , , , ,	7 11-7			
	就労時間	一月当たりの就:		目間				就労日数	週間		日			
	(固定就労の場合)	平日	時	,,	~		時		休憩時間	分)				
6		土曜	時	//	~		時		休憩時間	分)				
		日祝	時	/3	~		時		休憩時間	分)				
	计光味明	合計時間	口月間	□週間		時間	1)	分(つち	休憩時間	分)				
	就労時間 (変則就労の場合)	就労日数 主な就労時間帯	□月間	□週間		日								
		シフト時間帯	時		分 ~		時	分(うち	休憩時間	分)				
7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、	年月	年	月	年月		年	月	年月	年		F.]	
Ĺ	時間数に休憩・残業時間を含む	日/月	H	特間/月		日/月		時間/月	E	3/月		時間.	/月	
8	産前・産後休業の取得		取得中											
	※取得予定を含む	期間	年	月	日	~		年	J	1	H			
9	育児休業の取得 ※取得予定を含む			取得済み		4-								
		期間	年 月	日介		年 0 4 2 2 2	月	日	- Z-0/I	h ()
10	産休・育休以外の休業の 取得	期間	年 月	取得済み日	理由	□ 介護(月	□病休□□	□ その作	ц()
11	復職(予定)年月日		復職済み		年	月		В						
	育児のための短時間		取得中		期間	1.		<u>-</u> 月 日	~	年	月	日		
12	勤務制度利用有無	主な就労時間帯	時		分 ~		時		休憩時間	分)				
	※取得予定を含む	・シフト時間帯	μď		<i>)</i>		нд	71 (76	小小思时间	717				
13	保育士等としての勤務実態 の有無	□有 □有(予	定) 口無											
14	(雇用契約の)満了後の 更新の有無	□有 □有(予	定) 口無	□ 未定					_					
15	入所内定時育休短縮可否	□ 可 □ 可(予	定) 口否											
16	育休延長可否	□ □ □ □ □ □ (予												
17	単身赴任期間(予定含む)	年	月	日				年	月	日				
18	備考欄													
		児童名	T	4	E年月日			施設名	J		_			
				年	月		日			コ 利用中	П	甲込中	第一希	望)
,	/G =# ±4 =¬ ±6 188	児童名		4	E年月日			施設名	1.		_	# 22 -4	/mb > -	
19	保護者記載欄			年	月		日			コ 利用中	П	中丛甲	(男一希)	至)
		児童名			年月日			施設名				由27 中	(第二条)	±# \
				年	月		В			コ 利用中	ш	十心十	৵ _৸	E/

【就労証明書(簡易版)】記載要領

日田北		〇証明日(証明書発行目)を記載してください。
1		※年の梅は西暦で記載してください。
		〇証明書を発行する事業者の名称(法人名)を記載してください。
事業所名		※証明書の発行に責任を持つ企業・組織・団体名等を記載してください。
		※個人事業主の場合は事業者の名称を記載してください。
		〇代表者(法人の代表者や個人事業主)の氏名を記載してください。
代表者名		※代表者に該当する者がいない場合又は事業所側で証明権限を代表者以外に付与している場合には、当該証明権限を有する
		証明書の内容に責任を持つ者の氏名を記載してください。
***		○証明書発行事業所の住所を記載してください。
한다면		※証明書の証明対象となる者(以下「本人」という。)の就労先住所ではない点に注意してください。
言話番号		○証明書発行事業所の電話番号を記載してください。
北条力 /四非本市の十		〇証明書の内容について、自治体からの事務的な連絡を受ける場合の担当者名/電話番号を記載してください。
打皿在右/ 65戦を運転だ		
■就労先事業者に関する事項		
11	業種	〇 現在の就労状況について該当する項目をチェック(レ点記入)してください。 ※いずれに未該当しない場合は「ロその他 序チェック(レ点記入)し、カッコ内に簡潔に記載してください。
		※・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

■就労状態等に関する事項		
No.3	雇用(予定)期間等	○ 層用期間・コンド「口無期」が「口有期」にチェックル。最記入)してだされ、 いる 層圧期間・コンド「口無期」が自む推開始日の4-2を、「口有期」の基合はその期間を記載してだされ、。 ※4 中間は下間に配してだされ、。 ※契約内容の変更を予定している場合、変更形の契約が終了する日を終期として記載してださい。
No.4	本人就労先事業所	○右上欄に配戴の事業所名(国卵書発行事業所名)と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の各称を記載して代され。 〇右上欄に記録の所在地(国野書発行事業所にの上投える場合は本人が実際に働いている事業の任所を記載して代さい。 ※継続に働いている成分単新が複数存在する場合は、主たる成分の日存記間様であぶりにて代され。 ※総労場所が存在しない場合には、自宅等成分網合は本人が生として存在している場所を記載するようにして代さい。
Mo.5.5	瀬田の形態	○ 原用の際記しついて基本する第1十字シウルの指力してならか。 ※電業素の場合は、目標表位業主に係り事業主に係り事業主に係りではいている別のが「中心が下さっか」のは高入してならか。 第11分を目を一丁する者で、その目標業主に修り、実践工業に解りで第41人による別のが「中心が下さっか」の「中心が下さっか」の「中国ストリーでは違い、 ※関係を目標している。「各件程度用限」にも終生度に用限。「本件程度用限。「本件程度用限。」「本件程度用限。「エイン・アルイイド流出力」の「本品入」してなどか、 ※バート・アルイイド流出力」の発力を指しています。 ※バート・アルイイド流出力」の表現が上側、自体手度在用限員」の「ボルニは新出しない非常節、臨時職員である場合、「非常整備を開展」によったが、「本件を目標としています。」 ※整備の影響に該当する項目がない場合は「ロその他」「フェック(ルー部入)、「情測に下限してください。
S OF	(号斯·O 於獨領國) 國籍系數 國籍系數	の第分の合計機関、用型について各種地でできた。進来の政党目について陸曲する項目にデエッグに点距入してできた。「接触選択です」 の数分の合計機関、用型について各種地ででださい。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を形成してでださい。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配配してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配配してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配配してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配置してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配置してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配置してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配置してではない。 米圏 無対象が上、通当といの数分割を配置している。 米圏 無対象が上、自然をしている。 米圏 無対象が上、自然をしている。 米圏 無対象が上、自然といの数分割を配置している。 米圏 無対象が上、自然といの数分割を配置している。 米圏 無対象が上、自然といの数分割を配置している。 米圏 にはる。 大き機関 になる。 大き機関 になる。 大き機関 になる。 大き機関 になる。 米圏 にはる。 本との数分割を関係を見している。 米圏 無対象が上、自然といの数分割を関係にはる。 米圏 無対象が上にはる。 米圏 無対象が上にはないの数分割を関係している。 米圏 無対象が上には、の数分割を関係している。 米圏 無対象が上にはないの数分割を関係している。 米圏 無対象は上、自然との数分割を関係している。 米圏 無対象は上、自然との数分割を関係に関係にいる。 米圏 無対象は上、自然との数分割を関係に関係にいる。 米圏 無対象は上、自然との数分割を関係に関係にいる。 米圏 無対象は上の数分割を関係を配している。 米圏 無対象は上、自然との数分割を関係になる。 米圏 無対象は上、自然との数分割を関係になる。 米圏 無対象は上、自然とは関係になる。 米圏 まままままままままままままままままままままままままままままままままままま
		※ノイ! 並びご きロラン 三百さまま こうりそ まこうがく Haoとにおかれてもとき ロンジン・イン・ダンゴ ぎお日 4日 そうをき ロンジッチ 小ので継承的が歩くだけい。

No. 7	鉄分乗機 ※日数に有能体服を含み 時間数に体額・液素時間を含む	の商品のおりの自当とりの部分を表現を表現を表現を表現をして記載して代さい。なお、東京朱華により直近の子目において「月 かりの数分類がない場合に、常規表明を表現して代えい。有体等な得るを用き施いた。該分類を指数して代さい。 分類がない。他の主義と存をの数字間となって代えい。「日本のであり、〇の年4月)。 必要した。日本の主義との数字目はなりません。「〇の年6月、〇の年6月、〇の年4月)。 ※有機を開めた場合に対象では、「日本の年6月、〇の年6月、〇の年6月、〇の年4月)。 ※有機を開めた場合にあってください。「日本の年6月)。「日本の年6月)。 ※有機を開めた場合にあっている。「日本のでは、
No.8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	〇個門・領域大権の応応について、日政命を指しが、日政命中にデナングでを招入してたださい。 ※対象・日の親軍・領域大震・医のが、第大第 田の野神教団 をし越って大衆権・加々洋ル。 ※実下 日本書 がっていることのあった。 ※全下 日本書 がっていることのあった。 ※全日の華兵団面に指摘っていた。
Ma. 9	新 即休業の取得 ※取得予定を含む	の関係状態の取得について「日報者を見が」の国際者と対し「国際者と対し「国際者と対し、自然入)」とください。 ※派告りが最にていて、は他では表す。子声に自己機関するようにしてください。 ※無限が提出では、自然を自ない。 ※服務がありの場合は取得を指配してください。 ※推整数当する場合は、原明目の状況に一番近いもの者に関し、その他は維予側に混集してください(例: 原格子定又は原体中 で、過去に取得した実験化かるを信し、取得予定又は取得中の育児体業についてたら個に記載し、過去取得分格情等側に記載しています。 する。)。
. Мо.10	機体・資体以外の体素の取得期 開発・資体以外の体素の取得期 ※取得予定を含む	の条件 海水の水素の原料・ファイド口服等 光光 (リロ原・海中)、口服・海水 リニナェック (レ点記入) してださい。 ※集件 地域にていない場合では参う 子が 自己の原業 製鋼 等に基づいた 体表 音かます。 ※集件 が展立していない場合では参う 子が 自己の原業 製鋼 等に基づいた 体表 音かます。 ※集件 が展立していない場合には 第一年 では、 ※集件 表が展立した は 国田 のたびに一一番 近い 体の からに しまった は 一番 で は 一番 からに は 一番 からに は 一番 からに は 一番 で は で は 一番 で は 一番 で は からに
No.11	復職(予定)年月日	の原理機能では、実際にはいて影響しては江路場等で割りの真理を基準を表現し、範囲する予定がある場合は「口観唱予定」にチェックした記入し、複響予定年日日を記載してださん。また、「年以内に証明書後行業所において取得した資源体業等から復職系みの場合的に「国職課金用フェングした記入し、復職年月日を記載してださい。 ※4の欄は西層で記載してださい。
No.12	育児のための短時間勤務制度 利用者無 ※取得予定を含む	の 南辺の大の大の経過程制度を実成の目により、就業を用しの場の気が準度のものには最近の場所、大型の投資を開発している。 到上の発明率いわらの時間があります。 入してくだが、 としていてお客にのでしてください。 ※NGの日はお客に対象が表すを表す。 ※NGの日はお客に対象が表すを表す。 ※NGの日はお客に対象が表すを表す。 ※NGの日はお客に対象が表すを表す。 ※NGの日はお客に対象が表すを表す。 ※NGの日はお客に対象が表すを表す。

その他の項目		
No.13	保育士としての勤務実態の有無	保育士としての勤務実態の有無 「0.66育士、幼稚園教諭、保育教諭としての勤務実態の有無について「口有」、「口有予定」、「口無」にチェック(レ点記入)してくださ 「)。

■追加の項目		
No. 14	(雇用契約の)満了後の更新の 有無	展用契約の)済了後の更新の「〇屋用期間について「口有机」をチェックした場合は契約済了後の更新の有無について「口有」「口有」「口有」「口無」「口未定」の 育業 いずれかにチェックしてください。
No. 15	入所が内定した場合の青児休業 の短縮可否	入所が矽定した場合の育児休業(O 専児休業の終了予定日より4部の日時での保育所等の入所が内定した場合、育児休業を短縮し、入所内定日から復職するこの短縮可否 の短縮可否
No.16	育休延長可否	〇育児休業の延長について「□可」「□可(予定)」「□否」にチェックしてください。
No.17	単身赴任期間(予定含む)	の無義を指していて開除を設してできむ。 水板制が未定の場合は保護側立を開で削りません。 ※年の期は西晋で記載してでさむっと
No.18	a	ONeoに記載の経済時期第一でを、出盟時間の保険で展集期上の投資的指数の1分割に出版よびよび打けばならない場)等、 記載の指数を超えても対象的的なよりである。 ONeoの質別体素及びNo.10の度や、解析以わり体素の取得表現を引ついて追加記載が必要な場合は、この間に記載してください。 OAの他の表記事項があれば、この間に限してくたさい。 * 最出面積など個人事業主等に対する事項に関してくたさい。
No. 19	阱御記事開	の問題を大力して代さい。 回題の生味 月8を入力して代さい。 し態数の名称を記載して代さい。また、「口利用中」「口申込み中」にチェックして代さい。